

公表

事業所における自己評価総括表 (PARC+西宮)

○事業所名	PARC+西宮		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 4名	(回答者数) 3名	
○従業者評価実施期間	2025年 1月 5日		2025年 1月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6名	(回答者数) 6名	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・人的要素(スタッフ間連携) セラピストの配置(PT・OT・ST)	・ひとりひとりに寄り添った支援 肢体不自由児へのケアやリスク管理などを具体的に先生に伝えることができる	・学校連携(コンサルテーション) 専門職のさまざまな意見を学校側に伝えて、訪問しなくても可能な限り学校側のみで実施していただく
2	・行政連携 保育所等訪問支援や地域の会を通して学校・園との連携にて相互に成長(課題)や必要性を共有できている	・即時フィードバック 職員が都度、訪問時にフィードバックできる流れを作っている	・職員のモチベーションや役割認識強化 子どもたちのためにできることを一人一人が考える時間や環境を確保していく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域ニーズを拾いきれない 依頼はたくさん来るが、対応できないのが現状	・人員不足 現状として、スタッフの人員が足りていない 個別性の高い療育のため一人一人の負荷は大きい	・人員を確保する お仕事説明会などPARCの魅力を伝える 求人活動を積極的に行う
2		n	
3			